

令和3年度
事業報告書

社会福祉法人山武市社会福祉協議会

令和3年度事業報告

【概要】

長引くコロナ禍の中、感染防止のため、計画していました事業の変更や中止を余儀なくされ、障害福祉サービスでは、休所せざるを得ない事業所があるなど、運営に多くの影響があり対応に苦慮した年でした。

このような状況の中、安心して市民が暮らし続けることができるように市民サービスの低下を招かないよう努め、地域福祉活動をすすめてきました。

また、当協議会の将来像や経営目標を明示した発展・強化計画を策定しましたので、今後役職員が一丸となってこの計画に取り組んでいきます。

【重点項目】

1. 支え合いと協働の地域づくり支援

- ・生活支援体制整備事業として、スマートフォンを活用した新たなつながり作りや集いの場の運営ボランティアに対し積極的に支援し、高齢者の社会参加に取り組みました。
- ・生活支援コーディネーターとして市や他団体との連携に取り組み各事業を展開しました。また、小域における生活支援等サービス提供体制の構築に向けたコーディネート業務を実施する第2層生活支援コーディネーターを3名配置し、地域課題の把握と解決に向けた取り組みの推進に努めました。
- ・「安心生活相続・終活相談会」を定例化し、安心して暮らせる仕組みづくりを進めました。
- ・山武市と筑波大学の協働プロジェクトや自発的な健康づくりグループを支援し、市民が主体的に健康づくりを進めることができるよう努めました。

2. 権利擁護と自立支援の取り組み

(1) 成年後見制度の利用促進

- ・成年後見制度の周知と理解を深めるための広報啓発活動に努め、多くの方へ窓口を周知した結果、相談の件数が増え、新規受任につながることができました。
- ・法人後見業務として、本年度は受任数も多く、被後見人の意思を尊重し関係機関と連携を取りながら、安心して暮らし続けることができるように支援を行いました。

(2) 生活困窮者自立支援制度事業の充実強化

- ・生活就労相談室に職員4名（相談員3名及び事務担当1名）を配置し、生活困窮者に対し、本人の状態に応じた包括的な相談支援を実施しました。
- ・関係機関との共催事業（ひきこもり当事者への支援等）を実施し、繋がりづくりや情報の共有に努めました。

3. 社会福祉協議会の発展に向けた運営基盤の強化

(1) 社会福祉法人の健全な運営

- ・理事会を業務執行に関する意思決定機関として位置付け、事業をすすめました。
- ・安定した法人運営を行うため、毎月収支状況の確認及び分析を行い、事業に見合った適正な支出管理に努めました。

(2) 事務局体制の見直し

- ・発展・強化計画を策定するため、全職員の参画で事業の見直しや新たな取り組みについて話し合いを行い、職員から事務事業が効率的になるよう事務局体制の見直しが必要であるとの意見が多く出されました。今後も継続して職員間で話し合いを行い、業務の効率化を図っていきます。

(3) 働き方改革への対応

- ・働き方改革関連法の施行を受け、適用される制度へ対応するため市担当課に働きかけをしましたが、合意することができませんでした。今後も市と協議し、理解が得られるよう努めるとともに、非正規職員の業務について見直ししていきます。

【事業】

1. 地域福祉推進体制の充実・発展

【A】安心・安全な暮らしサポート

(1) 地域コミュニティ活動の推進

①地区社会福祉協議会活動の支援

目的と概要	小地域の地域福祉活動を推進するため市内14の地区に地区社会福祉協議会を設置し、市民の福祉の増進を図ることを目的に当該地区の実情に即した地域福祉活動の支援を行いました。
考 察	本年度一般事業の補助基準の内容を変更し、コロナ禍での活動も補助対象にできるように緩やかなものとししました。新型コロナウイルス感染症の拡大により地区社協活動が難しい地区も多かったですが、その中で集会形式の活動を訪問型にするなど工夫して地域の実情にあった地域福祉活動の実践が行われていました。感染が落ち着いていた頃に集会形式の事業を実施していた地区社協からは「顔を合わせる活動が地域の方々から大変喜ばれた」という感想が多く、集会型の事業の大切さも感じられました。
設置数等	成東地域 5か所（成東地区・大富地区・南郷地区・鳴浜地区・緑海地区） 山武地域 4か所（睦岡地区・山武北地区・日向東地区・日向西地区） 蓮沼地域 2か所（蓮沼岡地区・蓮沼浜地区） 松尾地域 3か所（豊岡地区・松尾地区・大平地区） 合計 14か所
実 績	《地区社協連絡会》 【第1回】 期 日 令和3年10月22日（金） 場 所 成東老人福祉センター 大会議室 【第2回】 期 日 令和4年 2月25日（金） 場 所 成東老人福祉センター 大会議室 《地区社協福祉推進員研修会》 千葉県地域福祉フォーラムシンポジウムのオンライン開催を紹介

②ふれあいいきいきサロンの支援

目的と概要	子どもから高齢者が地域の中で楽しい仲間づくりを進めることにより、いきいきした活力や生きがいを得ることを目的として、ふれあいいきいきサロン事業の推進を行いました。
考 察	コロナウイルスの影響で、予定どおり開催できないサロンが多くみられました。以前からの目標である多世代交流サロンが増えるよう今後も努力していきます。
実 績	コロナウイルス感染防止状況下、年間3回以上実施しているサロンへ補助金交付を行いました。 ○市内27か所のサロン

(2) 在宅支援サービスの実施

①地域みまもりサービス事業の実施

目的と概要	月1回定期的に高齢者宅を訪問することで地域との交流を促進し、孤独感の解消を図るとともに安否の確認を行うことを目的に各地区で実施しました。			
考 察	新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、例年どおり実施しました。			
実 績	ボランティア等の協力者によりお弁当や軽飲料等を、民生委員や福祉推進員が持参して訪問し、安否確認をしました。			
	地域名	利用者数	実施回数	延べ利用者数 延べ訪問協力者数
	成東地域	1名	12回	12名 12名
	山武地域	16名	12回	163名 96名
	松尾地域	4名	12回	46名 24名
合 計	21名	36回	221名 132名	

②有料配食サービス事業の実施

目的と概要	日常生活に支障のある市内に居住するひとり暮らし高齢者、高齢者世帯及び心身障がい者を対象とし、生活状態や健康状況、経済状態等を考慮し、食生活の確保、改善を通して健康保持を図り、在宅生活を支えることを目的として実施しました。			
考 察	新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、委託業者、配達ボランティアと連絡調整を行い実施しました。また、定期的に訪問することで、利用者の体調急変に気づくことができました。			
実 績	各地域の事業者へ弁当の製造と配達を依頼し、対象者への支援活動を実施しました。【※蓮沼地域（火曜日）及び松尾地域はボランティアが配達】			
	地域	配達回数 (日)	延べ利用者数	延べ配食数 (内補助有)
	成東	99回	134名	837食 (818食)
	山武	95回	149名	832食 (736食)
	蓮沼	99回	69名	477食 (292食)
	松尾	99回	25名	193食 (193食)
合計	-	377名	2,339食 (2,039食)	

③住民参加型在宅福祉（家事援助）サービス事業の実施

目的と概要	市民の参加と協力により、支援を必要とする方に対して、日常生活支援（買物や手続きの代行・住居の掃除・食事の支度・見守りや話し相手・外出付添い等）を行うサービスを提供しました。					
考 察	新型コロナウイルス感染拡大防止に努め事業を実施しました。利用会員に、緊急事態宣言発令中は、必要最低限の利用のお願いをしました。 協力会員研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送りました。					
実 績	【会員数】					
	地 域	成東	山武	蓮沼	松尾	計
	利用会員	26	20	4	4	54
	協力会員	11	7	4	4	26
	【活動実績】					
地 域	成東	山武	蓮沼	松尾	計	
延べ活動回数	300	157	22	10	489	
≪運営委員会≫ ・期 日 令和4年1月12日（水） ・場 所 成東老人福祉センター 第1会議室						

④福祉用具等貸出事業の実施

目的と概要	低所得世帯や介護保険非該当者等に福祉用具を貸出し、在宅介護及び生活を側面的に支援し福祉サービスの向上を図ることを目的に行いました。		
考 察	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、用具貸出、返却時に消毒等を行いました。また、利用者に再度、消毒等の依頼をしました。		
実 績	福祉用具名	貸出件数	延べ貸出台数
	車椅子	89 件	122 台
	介護ベッド	0 件	0 台
	エアーマット	0 件	0 台
	チャイルドシート	0 件	0 台

⑤みんなの介護スクール事業の実施

目的と概要	介護について関心のある方に対し、介護などに関する講習会を行うことにより介護の知識、技術を身につけ、もって在宅福祉の推進を図ることを目的に実施しました。
考 察	介護技術向上のための講座と、多くの方の関心事である終活についてを研修テーマとしました。
期 日	令和3年11月17日（水）
会 場	さんぶの森交流センターあららぎ館
参加者	30名
内 容	(1)「体に優しい介護術の紹介」ビデオ (2)講義「もしもの時を穏やかに」(エンディングノートの書き方 他) 講師：林 喜一 氏

(3) 移動手段の支援

①福祉輸送サービス事業の実施

目的と概要	市民の参加と協力により、公共交通機関の単独での利用が困難な移動困難者（介護保険認定者、身体障害手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳所持者等）に対して外出支援を行うサービスを提供しました。																														
考 察	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止に努め事業を実施しました。利用会員に、緊急事態宣言発令中は必要最低限の利用のお願いをしました。</p> <p>運転者講習会を市内で開催したことにより、協力会員の確保につながりました。今後も協力会員の確保に努めていきます。</p> <p>協力会員研修会では、安全運行の為に対面確認の徹底をお願いしました。</p>																														
実 績	<p>【会員数】</p> <table border="1" data-bbox="411 689 1390 869"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>成 東</th> <th>山 武</th> <th>蓮 沼</th> <th>松 尾</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用会員</td> <td>65</td> <td>58</td> <td>20</td> <td>28</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>協力会員</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table> <p>【活動実績】</p> <table border="1" data-bbox="411 922 1390 1048"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>成 東</th> <th>山 武</th> <th>蓮 沼</th> <th>松 尾</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ活動回数</td> <td>1,718</td> <td>1,614</td> <td>473</td> <td>538</td> <td>4,343</td> </tr> </tbody> </table> <p><事故対策委員会> 期 日 令和3年8月5日（木） 場 所 成東老人福祉センター 第1会議室</p> <p><福祉有償運送運転者講習及びセダン等運転者講習会> 期 日 令和3年11月6日（土）～7日（日） 場 所 成東老人福祉センター 大会議室 修了者 12名 登録者 協力会員登録3名</p> <p><協力会員研修会> 期 日 令和4年3月13日（日） 場 所 成東老人福祉センター 大会議室 参加者 13名</p>	地 域	成 東	山 武	蓮 沼	松 尾	計	利用会員	65	58	20	28	171	協力会員	10	6	5	6	27	地 域	成 東	山 武	蓮 沼	松 尾	計	延べ活動回数	1,718	1,614	473	538	4,343
地 域	成 東	山 武	蓮 沼	松 尾	計																										
利用会員	65	58	20	28	171																										
協力会員	10	6	5	6	27																										
地 域	成 東	山 武	蓮 沼	松 尾	計																										
延べ活動回数	1,718	1,614	473	538	4,343																										

②福祉カー貸付事業の実施

目的と概要	心身障がい者及び高齢者の社会参加を促進し、福祉の向上を図ることを目的に貸出しを行いました。					
考 察	貸出車両の消毒、清掃を行い、新型コロナウイルス感染防止に努めました。 安全運行、事故防止対策として、事務局の車両にドライブレコーダーを取り付けました。					
実 績	車両名		一般貸出	福祉輸送	合計	
			件数	件数	件数	
	ゆうあい成東号（キャラバン）		4	49	53	
	ゆうあい山武号（キャラバン）		24	1	25	
	ゆうあい蓮沼号（キューブ）		10	97	107	
	ゆうあい松尾号（キャラバン）		4	1	5	
	福祉 車 両	エブリイ（事務局）		55	31	86
		N-BOX（松尾連絡所）		6	62	68
	介 護 車 両	ワゴンR（山武連絡所）		2	153	155
		ムーブ（蓮沼連絡所）		0	184	184
合計		105	578	683		

③マイクロバスの貸出

目的と概要	地区社会福祉協議会や社会福祉団体等が実施する事業などへマイクロバスの貸出しを行いました。													
考 察	コロナ禍の影響により、ほとんど貸出がありませんでした。													
実績	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	回数	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0	1	0	6

(4) 災害時及び緊急時のサポート

①災害対策と災害当事者への支援事業の実施

<防災かるた作成及び普及活動の支援>

目的と概要	災害ボランティアを中心に防災かるた実行委員会を立ち上げ、多くの市民に参加と関わりを持ってもらい防災意識の啓発や浸透を促すことを目的とした「防災かるた」を作成しました。また、新たに普及活動を目的とするボランティアグループを結成しました。	
考 察	市民の防災意識を高めるため、防災かるたを活用した普及活動について、様々な形で支援を行います。また、「市民活動フェスタ」に出展しワークショップの形で市民の方に体験していただきました。	
第1回	日 時	令和4年2月24日（木） 13:30～16:00（会議）
	場 所	山武福祉センター 会議室
	参加者	災害支援ボランティア活動者 9名
	内 容	・防災かるた作成について ・普及のためのボランティアグループ立ち上げについて 他
第2回	日 時	令和4年3月27日（日） 10:00～16:00（普及活動）
	場 所	さんぶの森公園
	参加者	一般市民 30名
	内 容	・一般市民を対象にワークショップの開催 ・防災かるた大会の開催

<災害時における支援体制の整備>

目的と概要	山武市防災担当課と情報交換会議を開催し、今後災害発生時には互いに連携を行う取り決めについて話し合いを重ね有事対応に備えました。	
考 察	近年の災害時における相互の対応状況について確認し合い、当時の反省点も踏まえて、互いの役割と必要性について確認しました。今後、より効率的に被災者支援を行うための施策を検討していきます。	
日 時	令和3年12月24日（金） 15:30～17:00	
場 所	山武市役所	
参加者	山武市役所防災担当者及び社協職員 4人	
内 容	・災害時における防災対策本部と災害ボランティアセンターの連携について ・要支援者名簿作成について（安否確認担当分け等） ・災害時における災害ボランティアセンター設置拠点について他	

②災害当事者への見舞金の交付（災害見舞金）

目的と概要	火災、風水害及び地震その他自然災害による被災者で援護を必要とする者を救済するため、見舞金を交付しました。（社協災害見舞金・共同募金会災害見舞金・赤十字災害救援見舞金各規程に基づく）	
実 績	全焼5件（1件当たり市社協50,000円、共同募金10,000円、赤十字5,000円及び物資） 半焼1件（1件あたり市社協30,000円、共同募金5,000円、赤十字5,000円）	

【B】社会参加の場の提供

(1) 社会活動の場と手段に関する支援

①山武市山武福祉センターの経営

目的と概要	施設の設置目的である地域住民の福祉の推進及び福祉意識の高揚を図る場として、会議室等の貸出を行いました。
考 察	昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設貸出中止や使用人数制限を行ったことにより依然として実績数が減少した状態となっています。
利用実績	施設利用実績 1, 0 7 5 名 貸出延べ回数 4 4 4 回
避難訓練	【自主訓練】 令和4年3月9日(水)

②山武市成東老人福祉センターの経営

目的と概要	施設の設置目的である高齢者の健康増進、教養の向上並びにレクリエーションの場として、会議室等の貸出及び自主事業を開催しました。
考 察	利用実績は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設貸出中止や使用人数制限を行ったことにより依然として実績数が減少した状態になっています。
利用実績	施設利用実績 4, 2 4 5 名 貸出延べ回数 4 3 2 回
避難訓練	【第1回】 期 日 令和3年 6月30日(水) 参加者 成東老人福祉センター・簡易マザーズホーム・成東福祉作業所 ※新型コロナウイルス感染防止の観点から消防署員の立会はなく自主訓練を行いました。 【第2回】 期 日 令和3年12月13日(月) 参加者 成東老人福祉センター・簡易マザーズホーム・成東福祉作業所 ※東消防署員立会いのもと実施しました。
自主事業等	<高齢者向けの「初めてスマホ教室」> 【第1回】 期 日 7月29日・8月5日・8月12日(全3回) 参加者 10名 【第2回】 期 日 11月4日・11月11日・11月25日(全3回) 参加者 10人 <自主団体への協力> ○脳トレ健康教室 ○健康麻雀教室等

③おとこの料理教室事業の実施

目的と概要	料理（調理）の知識や経験の少ない男性（概ね 60 歳以上）を対象に基本的な指導を行い、自身の食生活自立及び家族の健康を保つ一助とするため実施しました。また、教室参加を通じて仲間作りや親睦を図りました。			
考 察	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、飲食をせず、調理品を持ち帰りとなりましたが、季節により食中毒の心配がありました。			
実 績	会場	場 所	会員人数	参加延べ人数
	成東	松尾 I T 保健福祉センター調理室	17 名	4 名（1 回）
	山武	さんぶの森中央会館調理実習室	14 名	5 名（1 回）
	蓮沼	松尾 I T 保健福祉センター調理室	14 名	11 名（1 回）
	松尾	松尾 I T 保健福祉センター調理室	16 名	23 名（2 回）
	合 計		61 名	43 名（5 回）

④イベント開催のための物品の貸出

目的と概要	地域福祉活動（交流）を目的としたイベントなどを中心に物品貸出しを行いました。			
考 察	新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベント等の開催が少なく、物品の貸出件数も少なくなっています。			
実 績	物品名	貸出件数	物品名	貸出件数
	綿あめ製造機	1 件	もちつき機	2 件
	かき氷機（電動）	5 件	天幕テント	2 件
	発電機	0 件	机（長テーブル）	1 件
	臼・杵	2 件	イス	1 件

【C】豊かなくらしサポート

(1) 支え合いと協働の地域づくり支援（生活支援体制整備事業）

①日常生活上の支援体制の充実と強化（地域ニーズと資源の把握）

<生活支援コーディネーターの配置>

目的と概要	<p>地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けた取り組みを推進するために第1層（市域）生活支援コーディネーター1名（社協職員）を配置しました。</p> <p>また、小域の地域活動を調査し、その活動支援と多様な活動者同志のつながり作りを行う第2層（小地域）の生活支援コーディネーター3名（市民）を配置しました。</p>
考察	<p>第1層生活支援コーディネーターは、新たなつながり作りプロジェクトとして「初心者・中高年のスマホ講座」の開催調整と「通い・集い・交流の居場所運営費補助金」の交付団体の増加と活動支援に努めました。</p> <p>第2層生活支援コーディネーターは、積極的に地域の相談にのるとともに情報提供に努めました。今後は、小地域活動や個別支援について、市高齢者福祉課及び各地域包括支援センターとの連携が求められていることから、協働の体制作りが必要になっていると考えます。</p>
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者を支援するためのサービスや活動を行う組織をつなげ、ネットワークを構築しました。 ○生活支援サービスや地域の担い手を養成、高齢者の生活を支援する新たなしくみづくりを行いました。 ○第1層・第2層生活支援コーディネーターとして、具体的なケース事例から地域の課題を把握し、協議体の活動につなげる会議へ参加しました。 ○市民が自ら健康維持と健康づくりのための運動を行うためのプログラムを様々な機会に周知しました。 ○第2層生活支援コーディネーターとして、通い・集い・交流する居場所づくりを行うボランティアグループ等の活動を支援するとともに必要な情報提供を行いました。

<地域包括支援センター運営協議会への参加>

目的と概要	<p>市地域包括支援センターの運営に関して協議する会議に、生活支援コーディネーターとして参加しました。</p>
考察	<p>市内3つの地域包括支援センターの活動や運営に関し報告を受け協議をする中で、地域包括支援センターが支援する高齢者と社協のサービス・地域の市民活動とのつなぎ（コーディネート）を更に進める必要があると考えます。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回地域包括支援センター運営協議会及び地域密着型サービス運営協議会 令和3年 7月 1日（木） 市役所会議室 ○第2回地域包括支援センター運営協議会及び地域密着型サービス運営協議会 令和3年11月25日（木） 市役所会議室

<地域ケア会議への参加>

目的と概要	地域包括支援センターが主催し、歯科医師、理学療法士、作業療法士、薬剤師、主任ケアマネ、栄養士、地域包括職員等が集い、介護予防サービス等の支援を受けている高齢者の自立支援に向けた会議へ、生活支援コーディネーターとして参加し、対象者が地域で豊かに生活できるよう地域活動やサービスの紹介とつなぎ役として助言を行いました。
考 察	地域活動やサービスなどの情報提供を行っていますが、ケアマネージャーをはじめ医療、福祉関係者の中でも社会福祉協議会の活動やボランティアの活動など知らない方が多く、もっと周知活動が必要と感じました。
事業内容	6回実施（令和3年5月から令和4年2月まで） ※新型コロナウイルス感染症拡大のため8月、9月、1月、2月は中止 ※ケアマネージャーから提供される個別事例の支援について参加者で協議

<転倒骨折予防プロジェクトへの参画と協働事業の実施>

目的と概要	山武市と筑波大学が協働で行う「転倒骨折予防プロジェクト」へ参画し、転倒し骨折から重度の介護状態となる市民を減らすための取り組みを実施しました。3年度は、4年度からの本格実施を前に「生活機能モニタリング測定会」を開催して地域での事業展開について協議検討しました。
考 察	市や筑波大学、社協だけでなく、図書館、さんむ医療センターなど地域の理学療法士、ボランティアの参加により事業の仕組みづくりに努めました。モニタリング測定会を実施した結果、測定人数や事業趣旨を理解する市民をもっと増やしていくため自主的な健康づくりと機能測定を促進する必要があると考えます。
事業内容	<p><関係者会議> 期 日 令和3年 6月25日（金） 参加者 筑波大学、高齢者福祉係、地域包括支援センター、健康支援課、図書館、生活支援コーディネーター ※これ以降複数回打ち合わせ会議実施</p> <p><プレスリリース> 期 日 令和3年 9月 1日（水） ※マスコミへの説明とプロジェクトチーム発足</p> <p><生活機能モニタリング測定会リハーサル> 期 日 令和3年10月20日（水）</p> <p><第1回生活機能モニタリング測定会> 期 日 令和3年11月26日（金） ※この後2回実施予定だったが新型コロナウイルス感染症拡大のため中止</p> <p><連携会議> 期 日 令和4年 3月 9日（水） 参加者 図書館、シルバー人材センターとの連携会議 ※次年度の活動について協議</p>

＜フードバンクさんむ（仮称）への参画＞

目的と概要	商工会青年部の関係者が「食品ロス」について考え、市内の仕組みづくりを検討するボランティアグループとして登録し、グループの支援及び生活困窮者に対する支援の仕組みづくりについて協議を行いました。
考 察	ボランティアグループの活動として社協へ食品の寄付を行いました。その後活動が停滞しています。生活支援コーディネーターの活動として動くより、生活困窮者支援の活動としてコーディネートする方が良いと考えます。
事業内容	ボランティア登録支援、寄附活動支援、活動への助言等

②高齢者の社会参加の推進

＜山武市地域包括支援センター運営協議会部会（やさしいおもいでささえあおう会）の運営＞

目的と概要	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って安心して在宅生活を継続していくために、医師、地域の生活支援・介護予防サービスを担う施設や事業所、福祉関係団体、ボランティア活動団体等と連携し協議するため、会議を開催しました。
考 察	<p>○令和3年7月に第1回やさしいおもいでささえあおう会を開催しました。その後、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの関係者が集う会議を開催することができなくなりました。リモート会議の開催も検討しましたが、インターネット環境により一部参加が難しい関係者がいたので協議が進んでいない状況です。改めてインターネット環境の確認と参加しやすい環境づくりが必要と考えます。</p> <p>○各課題検討チームの活動も、新型コロナウイルスの影響で協議が難しくなっていますので、リモート会議等を進めていきたいと考えます。</p> <p>○改めて協議体の目的と役割について市担当課との協議が必要だと考えます。</p>
実 績	<p>○協議体関係者が集い、令和2年度の活動報告と3年度の事業について説明し、各課題検討チームに分かれグループ協議を行いました。</p> <p>＜やさしいおもいでささえあおう会＞ 期 日 令和3年 7月 1日（木） 場 所 山武市役所 車庫棟第6会議室 参加者 31名</p> <p>○「認知症問題への取組み」検討チームとして、市の『認知症啓発イベント』映画上映会の開催を支援しました。</p> <p>＜映画上映会＞ 期 日 令和3年11月10日（水） ※昼、夜2回上映 場 所 成東文化会館のぎくプラザ ホール 参加者 135人</p> <p>○高齢者や家族に対し老後の生活（生計・資産・相続など）や終活の問題に対する相談会を開催しました。</p> <p>＜安心相続・終活相談会＞ 期 日 毎月第1・第3金曜日（予約制・相談時間1時間／人） ※8月第3金曜、9月第1・第3金曜はコロナの影響で中止 相談件数 19件</p>

<通いの場の活動支援>

目的と概要	地域の高齢者が集い交流できる居場所を運営するボランティアグループに対し「集い・通い・交流の居場所運営費補助事業」として補助金の交付を行いました。 こころと体の健康づくりをすすめる団体に対し補助金の交付を行いました。		
考 察	コロナ禍により集う活動をしているグループは、活動方法に大変苦慮しています。感染が拡大しないように助言しながら、充実した活動を進められるように支援していく必要があると考えます。また、こころと体の健康づくりをしたいというニーズを拾い、市民が主体的に活動できるように支援していきたいと考えます。		
事業内容	○補助金交付ボランティア団体		
	月1回以上活動するグループ	5グループ	210,000円
	月2回以上活動するグループ	8グループ	860,000円
	週1回以上活動するグループ	5グループ	990,000円

<福祉有償運送運転者講習及びセダン等運転者講習会>

目的と概要	高齢者の買い物支援サービス検討チームの活動と社会福祉協議会が実施している福祉輸送サービス事業の担い手育成のため研修会を実施しました。		
考 察	買い物支援に携わる市民ボランティアの育成と高齢者の移動支援の仕組みづくりの一環として研修会を開催していますが、参加者が仕組みづくりにつながっていないことが課題になっていいます。今後は、参加者を活動につなげる支援に力を入れたいと考えます。		
事業内容	期 日	令和3年11月6日(土)～7日(日)	
	場 所	成東老人福祉センター 大会議室	
	修了者	12名	

<新たなつながりづくり推進プロジェクト>

目的と概要	新たなつながり作り推進プロジェクトとして、コロナ禍での新しいコミュニケーションを広げることや災害時などに自ら情報を集めたりすることができる高齢者を増やすための講座を開催しました。		
考 察	本年度より講座修了者が自主的に集うグループが3つ立ち上がりました。今後も新たに講座を修了した人の受け皿としてそのグループの活動を支援していく必要があると考えます。		
事業内容	<高齢者のためのスマホ講座> ○前年度緊急事態宣言等により延期になった方へのフォローアップ講座 成東老人福祉センター 4～6月(月2回開催)参加者 7名(延べ41名参加)		
	<初心者・中高年のためのスマホ講座> さんぶの森あららぎ館 4～6月(月2回開催)参加者 18名(延べ87名参加) 成東老人福祉センター 4～6月(月2回開催)参加者 17名(延べ81名参加) 蓮沼サロンと一えむ 4～6月(月2回開催)参加者 13名(延べ67名参加)		

<各協力団体との連携・調整会議等への参加と協力>

目的と概要	生活支援コーディネーターとして他機関と連携し事業の企画会議や調整会議を行い、協働事業を実施しました。
考 察	社会福祉協議会関係者だけでなく幅広い分野の方と協働して事業が行えるように、積極的に新たな人脈づくりや新しい会議への参加に努めました。 今後も更に多様な分野の方々と連携できるように進めていく必要があると考えます。
事業内容	<p><山武市介護予防サポーター講座> 期 日 令和3年12月20日(月) ※企画への参画と当日のグループワークのファシリテーター</p> <p><山武長生夷隅地域リハビリテーション広域支援センター市民講座> 期 日 令和4年 2月22日(火) ※Zoomによるテーマ別ミニ講義(6分野の専門職からのお話)</p> <p><山武市認知症サポーターステップアップ講座> 期 日 令和4年 3月22日(火) ※企画への参画とグループワークの進行</p>

③市民に向けた積極的な情報発信と周知活動

内 容	<p>○社会福祉協議会報「きずな」へ生活支援体制整備事業の記事掲載(4回) ・令和3年春号、夏号、秋号、令和4年新年号</p> <p>○市民の助け合いによる健康づくり活動が積極的に進むように、各資料の配布や広報活動を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の安心生活情報紙 「いちご手帳」の配布 ・こころとからだの健康づくりリーダーブックの配布 ・さんむ筋力アップトレーニングの配布 ・いきいきイチゴ体操のケーブルテレビ掲載
考 察	<p>○継続的に市社協広報紙で周知を進めていきます。</p> <p>○各冊子内容の更新と積極的な周知が必要だと考えます。</p> <p>○市民の認知度が低いので高めていく必要があると考えます。</p>

(2) 住民参加・協働によるボランティア活動の推進

① ボランティア活動の相談・支援

< ボランティア・市民活動センターの運営 >

目的と概要	ボランティア・市民活動に関する理解と関心を深め、ボランティア活動者・市民活動者との協働・連携及び支援を図ることにより、地域福祉を推進することを目的に山武市ボランティア・市民活動センターを設置・運営しました。
考 察	本年度は新型コロナウイルスの影響により、目的に対する活動はできませんでしたが、ボランティア数に大きな変動はなく、今後に期待できると考えます。
登録状況	ボランティアグループ 102 グループ 1,285 名 (前年：98G1,310 名) 個人ボランティア 163 名 (前年： 202 名) 全社協ボランティア保険加入者 120 名 (前年： 79 名) <u>合計 1,568 名 (前年： 1,591 名)</u>

< マッチング・相談支援 >

目的と概要	ボランティア活動に参加して欲しいと考えている団体等の情報をニーズ登録として受け付けるとともに、ボランティアに参加しても良いと考えている市民を登録し、双方に情報提供などを行い、活動と人をつなぐことを目的に実施しました。
考 察	例年と比較し、新型コロナウイルス感染症の影響により件数は減少しましたが、学校から福祉体験学習開催、地区社協、市役所、身体障害者福祉会等の実施相談がありました。
事業内容	ボランティアに関する相談件数 25 件

< ボランティア保険の加入促進 >

目的と概要	ボランティア活動する方が安心して活動できるよう、事故やけが、賠償責任等について補償する保険の加入促進を図りました。
考 察	登録ボランティアは全員加入しています。
事業内容	ボランティア保険加入者 1,568 人

< ボランティア活動資金づくり支援 >

目的と概要	さまざまな社会課題に取り組むNPOやボランティアグループは、営利を目的としない活動を行っているため、常に資金的な支援を必要としています。このような団体に対して、支援したい分野やテーマで団体を公募し、助成金を提供する企業等の情報を提供し、活動活性化の支援を行っています。
考 察	ボランティアセンターで得た情報を随時登録ボランティアに提供します。
事業内容	当センターのボランティア情報誌「きらめき通信」にて随時紹介していきます。

<ボランティア活動の広報・啓発>

目的と概要	ホームページや広報紙「きらめき通信」をはじめとして、様々な機会を利用し、ボランティア活動について広く市民に福祉への興味・関心を抱いていただくための啓発を行いました。
考 察	福祉活動に参加してみようという気持ちを抱いていただけるような話題や情報を提供することを常に心がけていきます。
事業内容	①ボランティア・市民活動センター情報誌「きらめき通信」を毎月発行し、登録ボランティア及び一般市民、関係機関等に配布しました。 【第173号～184号発行済み：各3, 500部発行】 ②ボランティア・市民活動センター専用HP (活動PR、登録支援、活動グループ紹介、災害支援等の情報提供)

<ボランティア活動用資機材等の整備と貸出>

目的と概要	ボランティア活動を支援するため、ボランティア活動に必要な当センターで所有する活動用資機材の貸出しを行いました。															
考 察	新型コロナウイルス感染症の影響により例年に比べ貸出件数は少ないですが、一定のニーズに応えることができました。															
事業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>貸出物品名</th> <th>回数</th> <th>延べ品数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジェクター</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>点字版</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>白杖</td> <td>4</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>高齢者（障害者）疑似体験セット</td> <td>2</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>	貸出物品名	回数	延べ品数	プロジェクター	2	2	点字版	1	1	白杖	4	16	高齢者（障害者）疑似体験セット	2	22
貸出物品名	回数	延べ品数														
プロジェクター	2	2														
点字版	1	1														
白杖	4	16														
高齢者（障害者）疑似体験セット	2	22														

②各種ボランティア・市民活動講座・研修事業
 <おもちゃ図書館事業の開館>

目的と概要	遊びを通して、ハンディキャップのある子どもを中心に、子どもたちの心身の発達を促すこと、並びに、保護者同士や親子と地域との情報交換・交流を図り、地域ぐるみの子育てを推進することを目的に、ボランティアの運営協力のもと、本年度は新型コロナウイルスの影響により4ヵ所中、1ヵ所のみ開催しました。また、開催できなかった3ヵ所ではおもちゃの貸出のみ行いました。																										
考 察	コロナ禍におけるおもちゃ図書館の運営について担当者が県連絡会の役員となり、県内各事業所の情報交換を行っています。																										
実績	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">“らっこ” 山武市簡易マザーズホーム内「くまの部屋」</td> </tr> <tr> <td>開 催 日 時</td> <td>毎月第2金曜日 10:00~11:30</td> </tr> <tr> <td>開 催 回 数</td> <td>1回 (1/14)</td> </tr> <tr> <td>参 加 者</td> <td>こども10名 付き添い3名</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">“ひらひら” おおひらこども園子育て支援センター</td> </tr> <tr> <td>貸 出 回 数</td> <td>2回 (1/24.2/22) ※子育て支援センターへおもちゃを貸出した</td> </tr> <tr> <td>参 加 者</td> <td>合計 こども7名 付き添い5名</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">“みつばち” なるとうこども園子育て支援センター</td> </tr> <tr> <td>貸 出 回 数</td> <td>24回 (2/15.16.17.18.21.22.24.25.28 3/1.2.3.4.7.8.9.10.11.14.15.16.17.18.22) ※子育て支援センターへおもちゃを貸出した</td> </tr> <tr> <td>参 加 者</td> <td>合計 こども202名 付き添い178名</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">“うさぎ” しらはたこども園子育て支援センター</td> </tr> <tr> <td>貸 出 回 数</td> <td>1回 (3/8) ※子育て支援センターへおもちゃを貸出した</td> </tr> <tr> <td>参 加 者</td> <td>こども3名 付き添い5名</td> </tr> </table>	“らっこ” 山武市簡易マザーズホーム内「くまの部屋」		開 催 日 時	毎月第2金曜日 10:00~11:30	開 催 回 数	1回 (1/14)	参 加 者	こども10名 付き添い3名	“ひらひら” おおひらこども園子育て支援センター		貸 出 回 数	2回 (1/24.2/22) ※子育て支援センターへおもちゃを貸出した	参 加 者	合計 こども7名 付き添い5名	“みつばち” なるとうこども園子育て支援センター		貸 出 回 数	24回 (2/15.16.17.18.21.22.24.25.28 3/1.2.3.4.7.8.9.10.11.14.15.16.17.18.22) ※子育て支援センターへおもちゃを貸出した	参 加 者	合計 こども202名 付き添い178名	“うさぎ” しらはたこども園子育て支援センター		貸 出 回 数	1回 (3/8) ※子育て支援センターへおもちゃを貸出した	参 加 者	こども3名 付き添い5名
“らっこ” 山武市簡易マザーズホーム内「くまの部屋」																											
開 催 日 時	毎月第2金曜日 10:00~11:30																										
開 催 回 数	1回 (1/14)																										
参 加 者	こども10名 付き添い3名																										
“ひらひら” おおひらこども園子育て支援センター																											
貸 出 回 数	2回 (1/24.2/22) ※子育て支援センターへおもちゃを貸出した																										
参 加 者	合計 こども7名 付き添い5名																										
“みつばち” なるとうこども園子育て支援センター																											
貸 出 回 数	24回 (2/15.16.17.18.21.22.24.25.28 3/1.2.3.4.7.8.9.10.11.14.15.16.17.18.22) ※子育て支援センターへおもちゃを貸出した																										
参 加 者	合計 こども202名 付き添い178名																										
“うさぎ” しらはたこども園子育て支援センター																											
貸 出 回 数	1回 (3/8) ※子育て支援センターへおもちゃを貸出した																										
参 加 者	こども3名 付き添い5名																										

③福祉教育の推進

<福祉教育活動費の助成>

目的と概要	学校の児童・生徒と地域が密接に関わることで、自ら進んで地域活動に参加する市民として育ててくれることを目標に、市内の小・中学校に対し福祉教育推進に係る補助金を交付しました。				
考 察	目的に向け有効に活用されています。				
実 績	【助成実績】				
	学校名	睦岡小学校 鳴浜小学校 日向小学校	緑海小学校 蓮沼小学校 成東小学校	松尾小学校 山武北小学校 成東中学校	各 校 30,000 円
	合 計	9 校 (前年：4 校 120,000 円)		270,000 円	

<福祉教育の推進・学校等への協力> 【4校 4回実施 (昨年度：3校 3回実施)】

1.鳴浜小学校	
日 時	令和3年11月15日(月) 10:15~12:00
場 所	鳴浜小学校(体育館・体育館入口)
対象者	3学年児童 1クラス 12名、4学年児童 1クラス 14名
協力者	福祉体験学習サポーター 8名
内 容	車いす体験学習、高齢者疑似体験学習

2.緑海小学校	
日 時	令和3年12月1日(水) 9:25~11:15
場 所	緑海小学校(体育館)
対象者	3学年児童 1クラス 22名、4学年児童 1クラス 19名
協力者	福祉体験学習サポーター 8名 実習生 2名
内 容	車いす体験学習、高齢者疑似体験学習

3.南郷小学校	
日 時	令和3年12月7日(火) 9:35~11:20
場 所	南郷小学校(体育館)
対象者	4学年児童 1クラス 28名
協力者	福祉体験学習サポーター 8名
内 容	車いす体験学習、高齢者疑似体験学習

4.松尾小学校	
日 時	令和4年1月11日(火) 10:35~12:15
場 所	松尾小学校(教室・少人数教室・家庭科室)
対象者	4学年児童 1クラス 38名
協力者	視覚障がい者2名、点字ボランティア4名
内 容	視覚障がい者のお話、ブラインドウォーク、点字学習

2. 日常生活を支援するサービスの充実

(1) 権利擁護と自立支援の取り組み

①成年後見制度の利用促進

<法人後見事業の実施>

【法人後見の受任】

目的と概要	家庭裁判所の審判に基づき、当社協が法人として成年後見人となり支援を行いました。
考 察	今年度、新規4件の受任をしました。今後も法人後見の需要は増えてくると考えられます。

【実績】

	類 型		
	補助	補佐	後見
受任数 (前年度まで)	0件	0件	7件 (終了2件)
今年度 受任数	0件	0件	4件 (終了2件)
年度末合計	0件	0件	7件

【相談件数】

	高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	計
件 数	65	7	8	11	91

<法人後見運営委員会>

【第1回】

期日等	令和3年8月10日(火) 於：成東老人福祉センター 大会議室
出欠等	出席者8名・欠席1名
内 容	(1) 後見人候補の推薦受任について (2) 令和2年度事業報告について (3) 経過報告について (4) その他

【第2回】

期日等	令和4年1月20日(木) 於：成東老人福祉センター 大会議室
出欠等	出席者9名・会長
内 容	(1) 委嘱状の交付 (2) 委員長及び副委員長の選任について (3) 後見人候補の推薦受任について (4) 経過報告について (5) その他

<成年後見に関する研修及び会議等参加>

期 日	名 称	場 所	出席者
4月19日(月)	相談業務連絡会 (成年後見支援会議事前打合せ)	山武市役所	専門員2名
5月12日(水)	相談業務連絡会 (成年後見支援会議事前打合せ)	山武市役所	専門員2名
5月24日(月)	山武市成年後見支援会議	山武市役所	センター長 専門員
6月14日(月)	相談業務連絡会 (成年後見支援会議事前打合せ)	山武市役所	専門員2名
7月12日(月)	相談業務連絡会 (成年後見支援会議事前打合せ)	山武市役所	専門員2名
7月26日(月)	山武市成年後見支援会議	山武市役所	センター長 専門員2名
10月5日(火)	千葉家庭裁判所八日市場支部 意見交換会	八日市場家庭裁判所	専門員
12月10日(金)	山武市成年後見支援会議	山武市役所	センター長 専門員2名
1月24日(月)	相談業務連絡会 (成年後見支援会議事前打合せ)	オンライン	専門員
2月18日(金)	千葉家庭裁判所家事関係機関 との連絡会議	書面開催	専門員
2月28日(月)	相談業務連絡会 (成年後見支援会議事前打合せ)	オンライン	専門員2名
3月14日(月)	山武市成年後見支援会議	オンライン	センター長 専門員2名
3月28日(月)	相談業務連絡会 (成年後見支援会議事前打合せ)	山武市役所	専門員2名

<市民後見人の活動の推進に関する啓発活動(パンフレット配布及び事業説明等)>

期 日	名 称	場 所
7月7日(水)	成年後見事業電子紙芝居ボランティア 会議	成東老人福祉センター
7月9日(金)	蓮沼地域民生委員児童委員協議会	蓮沼交流センター
1月12日(水)	成東地域民生委員児童委員協議会	山武市役所

②日常生活自立支援事業の実施（愛称：すまいる）

目的と概要	日常生活を送る上で、十分な判断ができない方や、身体の不自由な方が地域で安心して生活できるように支援することを目的とした日常生活自立支援事業（千葉県後見支援センター事業業務）を千葉県社会福祉協議会から受託し、福祉サービス利用援助・財産管理サービス・財産保全サービスを実施しました。
考 察	相談も増加傾向にあり利用者の金銭管理問題が複雑化しており、関係機関との連携が必要不可欠になってきています。生活支援員も2名増員しましたが、未だ不足しているので引き続き募集の周知を図りたいと考えます。

【利用者・生活支援員】

利用者	新規契約数	18ケース	
	解 約 数	8ケース	
	その他移管数	1ケース	
	年度末現在契約数	65ケース	
生活支援員	現 任 数	16名	
	登 録 数	3名	

【実績】

	高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
契約数 (前年度まで)	116	17	34	5	172
今年度 契約数	9	3	3	3	18
合計	125	20	37	8	190

【内容別契約者数】

	新規契約者 総数 (生保者数)	契約解除者数 (生保者数)	移管者数 (生保者数)	年度末現在 契約数 (生保者数)	サービス種類 (※1)					
					福祉	財産管理				財産 保全
						あり	なし	社 協	個人	
R3.3 まで 契 約 数	172 (56)	69 (25)	49 (18)							
今 年 度 契 約 数	18 (8)	8 (2)	1 (0)	65 (23)	65	53	12	47	6	6
合 計	190 (64)	77 (27)	50 (18)	65 (23)						

サービス種類説明 (※1)

- 福祉：福祉サービス利用援助… 65名
- 財産管理：財産管理サービス…………… 53名
あり：代理権あり
なし：代理権なし
社協：通帳社協管理
個人：通帳個人管理
- 財産保全：財産保全サービス…………… 6名

【相談内容別人数等内訳】

		高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	計
1	福祉サービスの手続き等					
2	日常的な金銭の管理等	38	3	5	9	55
3	書類等の預かり・財産保全					
4	保健サービスの手続き等					
5	医療に関する事項					
6	福祉サービスに関する苦情等					
7	今後の生活設計等					
8	本事業等に関する単なる問合せ					
9	成年後見制度に関すること	27	4	3	2	36
10	虐待等に関すること等					
11	その他					
合 計		65	7	8	11	91

【相談・訪問調査等の回数】

		高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	計
相談・訪問調査等延べ回数		325	44	23	61	453
訪問調査 のみ	訪問実人数	70				
	契約前訪問延べ回数	93				

【研修等の開催・参加】

○千葉県後見支援センター主催研修			
期 日	名 称	場 所	出席者
4月28日(水)	日常生活自立支援事業 新任専門員研修	成東老人福祉センター (リモート開催)	専門員2名
8月12日(木)	日常生活自立支援事業 専門員研修会	成東老人福祉センター (リモート開催)	専門員2名
11月24日(水)	生活支援員養成研修会	千葉県社会福祉センター	生活支援員候補者 専門員
12月13日(月)	第1回日常生活自立支 援事業連絡会	成東老人福祉センター (リモート開催)	専門員2名
2月28日(月)	成年後見制度申立 セミナー	オンデマンド配信	専門員2名
3月9日(水)	第2回日常生活自立支 援事業連絡会議	成東老人福祉センター (リモート開催)	専門員2名
3月23日(水)	生活支援員養成研修会	千葉県社会福祉センター	生活支援員候補者

○さんむ成年後見支援センター主催研修			
期 日	名 称	場 所	参加者
3月28日(月) ～31日(木)	生活支援員連絡会 (個別開催)	成東老人福祉センター 及び各連絡所	16名

【契約締結審査会（審査会場：千葉県社会福祉センター 毎月第3火曜日 18:30～）】

審査月	実施日	回数	審査内容（上程／単位：ケース）					支援計画 ※除審査会	出席者 （電話による）
			新規	新規 事務局 審査	評価	解約	支援計画		
4月	20日	254			3				
5月	25日	255	1	4	5	1			専門員1名
6月	22日	256	2		7	2			専門員2名
7月	20日	257			2				
8月	17日	258	2	2	1		1		専門員2名
9月	21日	259			7				
10月	19日	260			4				
11月	16日	261	1	1	4				専門員2名
12月	21日	262	1	2	7	1			専門員2名
1月	18日	263			4				
2月	15日	264	3	1	3				専門員2名
3月	15日	265		2	3	3			
年間計			10	12	50	7	0	1	

※ 審査会不承認、審査通過後辞退及び死亡により当年度契約数等とは一致しません。

【地域会議及び担当者会議（全15回）】

期 日	場 所	人数	出席者
4月19日（月）	山武市役所	13	本人・母・成年後見人2名・ケアマネ・市役所保健師・市役所障がい係・地域包括2名・雇用主・介護事業所・さんネット・専門員
4月26日（月）	光洋苑	6	相談員2名・医師2名・ケアマネ・専門員
5月11日（火）	本人宅	8	本人・子2名・ケアマネ・福祉用具担当者・介護事業所・訪問看護事業所・専門員
5月26日（水）	松尾蓮沼地域包括センター	9	親族2名・地域包括3名・ケアマネ・介護事業所・専門員2名
5月26日（水）	山武市役所	6	本人・子・介護事業所・ケアマネ・専門員2名
6月7日（月）	松尾蓮沼地域包括センター	9	包括2名・ケアマネ・施設職員・ヘルパー・高齢者福祉課3名・専門員
6月8日（火）	光洋苑	7	本人・ケアマネ・親族3名・専門員2名
8月2日（月）	浅井病院	13	本人・医師・相談員・看護師・後見人2名・ケアマネ・ヘルパー・就労事業所・市役所障がい係・市保健師・ゆりの木実習生・専門員
8月31日（火）	本人宅	10	本人・姪・妹・ケアマネ2名・訪問看護・ヘルパー・福祉用具2名・専門員
10月7日（木）	老人福祉センター	4	甥・施設職員2名・専門員
10月21日（木）	山武市役所	8	本人・従兄・ケアマネ・成東包括3名・さんネット・専門員
11月16日（火）	地域支援センター ゆりの木	5	本人・ケアマネ・就労事業所・専門員2名
12月1日（水）	事業所 ゆるるか	5	生活就労・ケアマネ・実習生・専門員2名
3月15日（火）	山武市役所	8	ケアマネ・市高齢者福祉課4名・成東包括2名・専門員

【事業説明および啓発活動等】

期 日	名 称	内 容	出席者
7月9日（金）	蓮沼地域民生委員児童委員協議会	電子紙芝居（成年後見制度について）	民生委員
1月12日（水）	成東地域民生委員児童委員協議会	センターの役割・成年後見・日常生活自立支援事業について	民生委員

③生活困窮者自立支援制度事業の充実・強化

<自立相談支援事業の実施>

【相談実績】

目的と概要	何らかの理由により生活が困窮し、生活を維持することができなくなるおそれのある生活困窮者に対し、本人の状態に応じた包括的な相談支援を実施し、その者の社会的経済的自立に資することを目的として実施しました。																																																																																																																									
考 察	<p>新型コロナウイルスの長期的なまん延により、令和3年度も多くの新規相談が寄せられました。安定収入を得られる求人が少ないことから、家計改善が困難となり、解決に至っていません。</p> <p>新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の利用にあたり、定期的な自立相談が必須となるため、しばらく相談件数が多い状態が続くと予想されます。</p>																																																																																																																									
実 績	<table border="1" data-bbox="402 680 1426 1541"> <thead> <tr> <th rowspan="2">月</th> <th rowspan="2">新規 相談</th> <th rowspan="2">延べ相談 対応件数 (前年度からの継続 ケース含む)</th> <th colspan="2">プラン</th> <th rowspan="2">モニタ リング</th> <th rowspan="2">評価</th> <th rowspan="2">住居確保 給付金 (新規)</th> </tr> <tr> <th>新規</th> <th>再</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>21</td> <td>167</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>27</td> <td>201</td> <td></td> <td></td> <td>9</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>28</td> <td>240</td> <td>1</td> <td></td> <td>8</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>22</td> <td>227</td> <td>1</td> <td></td> <td>6</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>33</td> <td>210</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>24</td> <td>220</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>21</td> <td>252</td> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>16</td> <td>197</td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>18</td> <td>209</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>11</td> <td>170</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>17</td> <td>175</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>13</td> <td>233</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>251</td> <td>2,501</td> <td colspan="2">13</td> <td>45</td> <td>25</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>								月	新規 相談	延べ相談 対応件数 (前年度からの継続 ケース含む)	プラン		モニタ リング	評価	住居確保 給付金 (新規)	新規	再	4	21	167						5	27	201			9	3		6	28	240	1		8	2	1	7	22	227	1		6	1	1	8	33	210					2	9	24	220	2	1	2	2		10	21	252			3	6		11	16	197	1		3	1	1	12	18	209	4	1	3	5	1	1	11	170						2	17	175	1	1	5	1	1	3	13	233			6	4		合計	251	2,501	13		45	25	7
月	新規 相談	延べ相談 対応件数 (前年度からの継続 ケース含む)	プラン		モニタ リング	評価	住居確保 給付金 (新規)																																																																																																																			
			新規	再																																																																																																																						
4	21	167																																																																																																																								
5	27	201			9	3																																																																																																																				
6	28	240	1		8	2	1																																																																																																																			
7	22	227	1		6	1	1																																																																																																																			
8	33	210					2																																																																																																																			
9	24	220	2	1	2	2																																																																																																																				
10	21	252			3	6																																																																																																																				
11	16	197	1		3	1	1																																																																																																																			
12	18	209	4	1	3	5	1																																																																																																																			
1	11	170																																																																																																																								
2	17	175	1	1	5	1	1																																																																																																																			
3	13	233			6	4																																																																																																																				
合計	251	2,501	13		45	25	7																																																																																																																			

【新規相談種別】					
相談内容		主相談	その他	合計	
①	病気や健康、障害のこと	11	46	57	
②	住まいについて	4	31	35	
③	収入・生活費のこと	179	36	215	
④	家賃やローンの支払いのこと	12	34	46	
⑤	税金や公共料金等の支払いのこと	3	42	45	
⑥	債務について	1	6	7	
⑦	仕事探し、就職について	13	48	61	
⑧	仕事上の不安やトラブル	4	9	13	
⑨	地域との関係について	1	0	1	
⑩	家族との関係について	3	8	11	
⑪	子育てのこと	0	2	2	
⑫	介護のこと	6	16	22	
⑬	ひきこもり・不登校	5	3	8	
⑭	DV・虐待	0	2	2	
⑮	食べるものがない	3	10	13	
⑯	その他	6	2	8	
合計（相談者の抱える悩みの数）				546	
≪相談内容の傾向≫ 主相談 第1位：収入・生活費のこと 第2位：仕事探し・就職について 第3位：家賃やローンの支払いのこと					
実績	本年度の支援によって見られた変化（前年度までのケース含む）				
	生活面	生活保護の適用	78	生活習慣の改善	3
		住まいの確保、安定	29	孤立解消	48
		医療機関の診断開始	11	精神安定	104
		健康状態の改善	5	債務の整理	6
		障害手帳の取得	4	家計の改善	44
		自立意欲向上・改善	57	就労収入増加	32
		対人・家族関係の改善	19		
	社会面	職場定着	15	就職活動開始	76
		一般就労開始（目的が継続的な就労。障害者雇用含む）	41	職業訓練の開始、就学	1
		障害者サービス活用（就労継続B型、就労移行支援等）	8	社会参加機会の増加	14
	他	その他	41		

【終了理由内訳】			
	前年度からの 継続ケース	3年度新規 受付ケース	
解決	64	47	
情報提供のみ	53	1	
他機関にて対応	9	2	
音信不通	4	0	
その他 (転出、死亡、支援辞退等)	65	8	
終了件数合計	195	58	
	253		
前年度からの 継続ケース数(A)	前年度からの 継続ケースの内 3年度終了数(B)	3年度新規受付分 繰越ケース数(C)	次年度への繰越 ケース数 (A)-(B)+(C)
546	195	193	544

【支援調整会議】

目的と概要	山武市生活困窮者自立相談支援事業を実施するにあたり、支援及びその計画が適切なものであるか確認を行うとともに、関係機関及び関係者等の役割について調整を行うことを目的に開催しました。
考 察	各関係部署が出席し、活発な意見交換が行われています。原則毎月1回開催し、多職種連携の構築や、情報共有の場としても有効であると考えます。
場 所	山武市役所本庁内会議室
参 加 者	社協事務局長、社会福祉課長、社会福祉係、保護係、障がい福祉係、包括支援センター、子育て支援課、健康支援課、相談員2名
実 績	全9回（内、1回は書面議決）

【会議・研修会等への参加】

<p>会 議 等</p>	<p><令和3年度山武圏域生活困窮者自立相談支援事業連絡会> ※ コロナウイルス蔓延防止のため書面議決 内 容 ・山武圏域における共通課題の検討及び社会資源の情報共有と多分野多機関との連携構築 ・生活困窮者自立支援制度担当者の人材育成 ・山武圏域における生活困窮者自立支援制度の円滑な運用の検討</p> <p><令和3年度山武圏域生活困窮者自立相談支援事業連絡会事務局会議> 【全4回】※内3回はオンラインにて開催 内 容 ・社会資源や制度の情報提供を重点事項として実施 ・生活困窮者自立支援制度担当者の人材育成等</p>
<p>考 察</p>	<p>近隣の求人や社会資源の把握等、生活困窮者自立支援機関同士の情報共有の場として有効であると考えます。</p>

<p>研修会等</p>	<p><山武圏域連絡調整会議（報告説明）> 「千葉県における新型コロナウイルスによる影響について」 ※ オンラインにて参加</p> <p><家計改善支援研修（千葉市緑区主催）> 内 容 ・生活困窮者支援における自立相談支援と家計改善支援事業の連携 ※ オンラインにて参加</p>
-------------	---

<生活困窮者自立支援制度の周知>

<p>目的と概要</p>	<p>山武市生活困窮者自立相談支援事業を実施するにあたり、市民へ向けた相談窓口の周知を行いました。</p>
<p>考 察</p>	<p>今後はポスターやカードの作成も検討し、事業PRに努めたいと考えます。</p>
<p>実 績</p>	<p>社協連絡所、市社会福祉課へのチラシの設置。</p>

<ひきこもり当事者・家族に対するサポート体制の拡充>

<p>目的と概要</p>	<p>社会参加することに課題を抱え、生活のしづらさを感じている人への支援を通じ、ひきこもり者が地域に出て社会参加できる機会を作ることを目的とした「誰もが住みやすい地域づくり～ひきこもり当事者及び家族支援活動～」への事業協力を行いました。</p>
<p>考 察</p>	<p>NPO法人リンクと協力開催することで、より質の高い支援活動を実施することができました。社会資源としての定着を目指します。今後の目標は、ひきこもりサポーターを養成し、常設型の居場所（ひきこもりカフェ等）を設置したいと考えています。</p>
<p>実 績</p>	<p><市民公開講座> 期 日 令和3年7月22日（木） 場 所 ZOOMにて開催 講 師 ひきこもり家族会アドバイザー 阿部達明 氏 内 容 <セミナー> ひきこもり支援と家族～安心できるつながりがあれば、過去にとらわれることなく、前へ向ける～</p>

	<p><ひきこもり家族の集い in さんむ> 【全2回】 期 日 令和3年8月19日(木)、12月16日(木) 場 所 オンラインにて開催 講 師 柏駅前なかやまメンタルクリニック 後藤智行氏 対象者 ひきこもりの家族を抱えている方、支援者 内 容 オープンダイアログを活用した、ひきこもり家族同士互いの気持ちを出せる場所づくり</p> <p><心のいずみ> 【全2回】 期 日 令和3年10月21日(木)、令和4年2月17日(木) 場 所 オンラインにて開催 講 師 柏駅前なかやまメンタルクリニック 後藤智行氏 対象者 ひきこもりがちな方、不登校の方、外出が苦手な方 内 容 オープンダイアログを活用した、当事者同士互いの気持ちを出せる場所づくり。</p>
--	--

<就労準備支援(独自実施)>

目的と概要	一定の自立見込みがある相談者に対し、就労の前段階として、本人の就労意欲の向上や職の適性を判断するため実施しました。
考 察	ひきこもり当事者や職のブランクのある方等の成功体験づくりを目的として実施しました。新たな訓練メニューの開発と、協力者確保を進めたいと考えます。
実 績	期 日：令和3年11月26(金)、30日(火) 場 所：成東老人福祉センター 内 容：カレンダー、ポスターの袋詰め作業(1名参加) 協力者：中央労働金庫成東支店

<支援に向けた社会資源の把握と開発等>

目的と概要	山武市生活困窮者自立相談支援事業を実施するにあたり、雇用協力者や食料提供者の確保、その他事業への協力依頼を通じ、生活困窮者への理解を広めました。また、不足する社会資源の開発を行いました。
考 察	生活困窮者向けの職場、食料、協力者確保は大変重要であり、次年度も積極的な開拓・確保に取り組んでいきます。
実 績	<p>【職場開拓先】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社 三協 ・グループホームなるとう ・office coh ・朝日新聞サービスアンカーASA 八街中央店 <p>【定期的な食料寄付への協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人コミュニティケア街ねっと八街センター

④各種資金の貸付等
 <福祉資金の貸付>

目的と概要	低所得世帯に対し、生活意欲の高揚と自立更生の推進を目的に、生活つなぎ資金その他必要な緊急援護費として貸付を実施しました。					
考 察	生活保護決定となるまでの期間のつなぎ資金的支援を実施しました。貸付支援で対応できないケースも多くみられ、自立支援機関と連携し、食料支援等で対応するなど困窮世帯への支援が今後も必要であると考えます。					
貸付実績	【貸付状況】					
	貸付件数		貸付額	償還済額	未償還件数	残高
	今年度新規	8件	167,000円	156,000円	2件	11,000円
	前年度以前	60件	2,573,300円	105,000円	57件	2,468,300円
	合計	68件	2,740,300円	261,000円	59件	2,479,300円
※前年度以前の貸付件数及び貸付額は4月1日付未償還分を記載						

<生活福祉資金の貸付>

目的と概要	低所得世帯や障がい者・高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより経済的自立・生活意欲の助長促進や在宅福祉・社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした貸付事業を千葉県社会福祉協議会からの受託し実施しました。		
考 察	昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で特例貸付の貸付けの受付を行い、職員がシフトを組み対応しました。 通常貸付では、低所得世帯、母子家庭世帯の進学に必要な資金の貸付が多くみられました。将来の自立に向け進学をあきらめることがないよう、世帯状況に応じた貸付支援することが必要であると思われまます。		
貸付実績	【県社協生活福祉資金 特例貸付状況】		
	貸付種類	貸付件数	貸付額
	緊急小口資金	137件	27,720,000円
	総合支援資金	157件	82,320,000円
	再貸付	82件	43,010,000円
合計	376件	153,050,000円	

【県社協生活福祉資金 通常貸付状況】		
貸付種類	貸付件数	貸付額
教育支援資金	6 件	3,766,000 円
就学支度費	1 件	444,500 円
福祉費（療養費）	1 件	146,000 円
福祉費（障がい者自動車購入費）	2 件	2,800,000 円
緊急小口資金	8 件	723,000 円

<貸付調査委員会の開催>

期日等	令和4年2月24日（木）13：30～
出欠等	貸付調査委員7名出席 事務局3名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> （1）委員長，議事録署名人及び書記の選出について （2）県生活福祉資金等貸付事業及び本会福祉資金貸付事業の状況について （3）長期滞納者の取扱いについて （4）本会福祉資金償還支払免除基準内規（案）について （5）その他

(2) 総合的な相談機能の取り組み

①心配ごと相談所の設置

目的と概要	住民の日常生活上のあらゆる悩みを持つ者に対して積極的に相談に応じ、問題解決に向け助言や援助指導を行うことを目的に相談所を開設しました。 【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した回数】 一般相談 8/25～9/30 5回 法律相談 8/25～9/30 5回					
考 察	新型コロナウイルス感染症の影響で会場が使用できず5回程中止せざるを得ませんでした。市民の相談は多い傾向であるため、予定どおりの相談所開設は必要であると思われます。					
区分	日数等	成東地域	山武地域	蓮沼地域	松尾地域	年間実績
一般相談	開設日数(日)	11	21	9	11	52
	相談件数(件)	5	14	5	11	35
法律相談	開設日数(日)	11	10	9	9	39
	相談件数(件)	68	56	34	41	199

≪ 1. 相談内容の傾向 ≫

一般相談 第1位：その他 第2位：生計
法律相談 第1位：財産 第2位：人権、家族

< 心配ごと相談所運営委員会 >

【第1回】

期日等	令和3年7月7日(水) 13:30～ 成東老人福祉センター 第1会議室
出欠等	心配ごと相談所運営委員10名・会長・事務局3名
内 容	(1) 山武市心配ごと相談所運営委員委嘱状の交付 (2) 委員長・副委員長の選出について (3) 令和2年度「山武市心配ごと相談所」相談実績について (4) 令和3年度相談員研修会の開催について (5) 次回の運営委員会議の開催について

【第2回】

期日等	令和3年10月29日(金) 13:30～ 成東老人福祉センター 第1会議室
出欠等	心配ごと相談所運営委員9名・事務局3名
内 容	(1) 令和3年度「山武市心配ごと相談所」相談実績について (2) 令和3年度相談員研修会の開催について (3) その他

< 心配ごと相談所相談員研修会 >

期日等	令和3年12月6日(月) 14:00～ 山武市松尾IT保健福祉センター 多目的室
出欠等	心配ごと相談所相談員18名・事務局2名
内 容	相談対応の基礎知識 講義「社会福祉協議会が行う相談支援活動と心配ごと相談員の役割」 講師：千葉県社会福祉協議会事務局次長兼地域福祉推進部長 鈴木鉄也氏

②苦情解決相談の受付

<福祉サービスに対する苦情解決の実施>

目的と概要	社会福祉協議会が行う福祉サービスに関わる苦情解決の仕組みを整備することで利用者の権利を擁護し福祉サービスの適切な利用を支援するとともに本会の福祉サービス等の適正と信頼を確保するため、窓口を設置しました。
苦情件数	1件（第三者委員会への要望はなし）
研修会等	<福祉サービス苦情解決研修会> 期 日 令和3年12月6日（月） 場 所 成東老人福祉センター（ZOOM） 出席者 職員9名

<第三者委員の設置>

目的と概要	苦情解決に社会性や客観性を確保するとともに、福祉サービスの利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するため、第三者委員を設置しました。
委員数	3名
仲裁件数	0件

3. 自立生活を支援するサービスの提供

(1) 介護サービス関連の取り組み

①介護保険法に基づく第1号訪問事業（訪問型サービスA）の実施

目的と概要	介護予防日常生活支援総合事業の「訪問型サービスA」事業者として、主に要支援高齢者を対象に生活援助等のサービスを提供しました。							
考 察	前年度と比較して訪問件数は23件増加しました。							
実 績	1. 利用者 8名							
	2. サービス提供月別延べ件数							
	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	(利用者数)	(5)	(5)	(5)	(7)	(6)	(6)	(6)
	訪問件数	26	22	27	35	32	28	33
	区 分	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
(利用者数)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(70)		
訪問件数	35	30	30	30	34	362		

(2) 障害福祉サービス関連の取り組み

①移動支援事業の実施

目的と概要	市からの委託により、障害福祉サービス介護給付費支給決定を受けた心身障害者（児）等に対し、移動支援等のホームヘルプサービスを提供しました。							
考 察	前年度と比較して訪問件数は8件増加しました。							
実 績	1. 契約利用者数 1名							
	2. 月別延べ件数							
	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	(利用者数)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
	移動支援	14	13	14	15	15	11	14
	区 分	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
	(利用者数)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(12)	
移動支援	14	13	13	14	14	164		

②山武市福祉作業所の経営

目的と概要	心身・精神障がい者を対象に、作業訓練並びに生活訓練を通して、日常生活の充実と就労に関する支援を含めた社会的自立に向けての援助サービスを提供しました。
在籍者	就労継続支援B型 37名（成東12名・山武9名・松尾16名） 自立訓練（生活訓練） 0名
延出席者数	6,131名（成東1,977名 山武1,423名 松尾2,731名）
開所日数	238日
職員体制	管理者 1名（社協事務局職員が兼務） サービス管理責任者 1名（作業所常勤職員より選出） 常勤職員 3名（サービス管理責任者を除く） 臨時職員等 10名（常勤4名・非常勤6名）

<職員研修>

実施月日	行事名称	行事等の内容	参加者数
1月19日 2月9日	千葉県障害者虐待防止・権利擁護専門研修	○動画視聴による研修（ZOOM）	3名
月1回	月例作業所支援者会議	○各福祉作業所において、月毎の支援を総括し、課題について検証する。 ○支援員の虐待防止・権利擁護に関する事項を、自己チェックシートを活用し相互確認する。	全支援員

<代表者会議（全11回）>

目的と概要	市内3か所設置されている福祉作業所の情報を共有することを目的に代表者会議を開催しました。
考察	令和3年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止の取り組みや、コロナ禍でのサービス提供について話し合う機会を持ち、情報の共有に努めました。今後も感染防止しながら、利用者が安全安心に利用できるように努めていきます。
実施回数	11回
延べ人数	延べ44名
主な内容	1. コロナ禍における支援サービス提供について (1) 感染防止について (2) 提供サービスについて (3) 送迎サービスについて（検温・消毒・換気等の対応） (4) 業務継続計画（BCP）について 2. 送迎サービスの運行について（支援員による運行体制の整備） 3. 指定管理施設の次期受託申請について

<成東福祉作業所>

実施月日	行事名称	行事等の内容	
4	1	年度始め	
	2	お花見会	所内にて食事会・お茶会実施
5	7	お楽しみお茶会	所内にてお茶会
	28	お楽しみ会	所内にて食事会・お茶会実施
6	25	お楽しみ食事会	所内にて食事会
	30	消防訓練(避難訓練)	社会福祉協議会・マザーズ・作業所合同訓練
7	5	緑のカーテン設置作業	ゴーヤ・ミニトマト 苗植え
	7	七夕会	お茶会(所内にて)
	30	納涼会	所内にて食事会
8	20	お楽しみ食事会	所内にて食事会
	30	お楽しみお茶会	所内にてお茶会
9	17	お楽しみ食事会	所内にて食事会
	24	お楽しみお茶会	所内にてお茶会
10	15	お楽しみ食事会	所内にて食事会
	22	お楽しみお茶会	所内にてお茶会
11	2.4.8.9	利用者健康診断	高橋医院
	19	お楽しみ食事会	所内にて食事会
	26	お楽しみお茶会	所内にてお茶会
12	13	消防訓練(避難訓練)	社会福祉協議会・マザーズ・作業所合同訓練
	24	所内行事	クリスマス会(所内調理活動を兼ねる)
	27	利用者仕事納め	納会・食事会
	28~ 1/4	利用者冬期休所	
1	5	利用者仕事初め	
	7	新年会	お楽しみ昼食会・お茶会
2	3	所内行事	節分・豆まきの会(お茶会)
3	3	所内行事	ひな祭りの会(お茶会)
	1 1	お楽しみ食事会	所内にて食事会
	2 5	お楽しみ食事会	所内にて食事会

※調理実習：毎月1回程度実施

※山武市観光協会への製品(缶バッチ)の委託販売

※マザーズホームとの合同避難訓練を実施(月1回)

<山武福祉作業所>

実施月日	行事名称	行事等の内容
4	1 年度始め	
	2 お花見お茶会	所内
	21 調理実習	
5	6 端午の節句お茶会	所内
	26 昼食会	所内（ガストテイクアウト）
6	4 地震避難訓練	自主訓練
	25 バーベキュー（調理実習）	所内
7	7 七夕会お茶会	所内
	29 昼食会	（八孝テイクアウト）
8	20 調理実習	
	27 納涼会（お茶会）	所内
9	1 火災避難訓練	自主訓練
	9 重陽の節句会お茶会	所内
	30 昼食会	所内（大は志、仕出し弁当）
10	21 調理実習	
	30 ハロウィンの会	お茶会
11	30 昼食会	まんまやテイクアウト
12	9 消防総合避難訓練	東消防署山武分署立ち合い
	23 クリスマス会	所内
	28～ 1/4	利用者冬季休所
1	5 利用者サービス提供開始	
	10 七草のお茶会	所内
	11・12 利用者健康診断	さんぶの森診療所
	27 調理実習	
2	3 節分の会お茶会	所内
	25 昼食会	ガストテイクアウト
3	3 桃の節句お茶会	所内
	15 調理実習	
	31 年度末納会お茶会	所内

※毎日、ラジオ体操を2回実施

※買い物実習等の外出訓練はコロナ対応のため休止

※コロナ感染拡大防止のため、室内等の消毒作業を実施

<松尾福祉作業所>

実施月日	行事名称	行事等の内容	
4	1	年度始め	
	2	所内行事	花見会・レクリエーション
	15	所内行事	お楽しみ食事会
5	14	所内行事	歓迎会
	27	所内行事	お楽しみ食事会
7	7	所内行事	七夕会
	29	所内行事	お楽しみ食事会
8	29	所内行事	お楽しみ食事会
9	27	所内行事	お楽しみ食事会
10	21	所内行事	ハロウィンパーティー
	29	所内行事	ハロウィンお茶会
11	24	所内行事	お楽しみ食事会
12	4・10 13・14 15・20	利用者健康診断	松尾クリニック
	24	所内行事	クリスマス会
	27	所内行事	年度末お茶会・大掃除
	28～ 1/4	利用者冬期休所	
1	5	利用者仕事初め	
1	13	所内行事	新年会
2	3	所内行事	節分・豆まきの会
	14	所内行事	バレンタインお菓子作り
3	3	所内行事	ひな祭りの会
	31	所内行事	年度末納会

※買い物体験・レクリエーションを実施

※隔月調理実習を実施

※健康増進・リフレッシュのためウォーキングを実施

<その他>

- ①入所希望の見学者や関係各機関の見学希望者の受入等
- ②相談支援事業者との調整
- ③福祉機関・教育機関などから、職場体験や実習生の受け入れの実施

③山武市簡易マザーズホームの経営

目的と概要	心身の発達に支援を必要とするお子さんに対し、いろいろな遊びや経験を重ねながら日常生活における基本的動作を習得し、集団に対応するための活動を実施しました。	
考 察	新型コロナウイルス感染症の対策をしながらの療育となり、計画通りにすすめることが難しい部分も多くありました。対応や内容を変更して行事等も行いましたが、今後も更なる工夫が必要だと考えています。	
登録者数	54名	
利用別在籍数	児童発達支援事業：35名 放課後等デイサービス：19名	
延べ利用者数	2,119名（たんぽぽ：1,644名、おひさま・みつばち・PT：475名）	
開所日数	229日	
職員体制	管理者 1名（社協事務局職員が兼務） 児童発達支援管理責任者 1名 常勤職員 4名（児童発達支援管理責任者を除く）	
事業実績	活 動 名	実施回数
	理学療法訓練（茂木先生）	10
	心理発達検査・相談（島貫先生）	10
	言語発達指導（西本先生）	10
	作業療法訓練（小林先生）	3
	音楽療法訓練（宍戸先生 小林先生）	9
	内科健診（高橋先生）	2
	歯科健診（堀角先生 他）	2
	摂食嚥下指導（堀角先生 他）	5
	作業所との交流会	0
	育児サークルとの交流会	0
	避難訓練（自主訓練）	12
	幼・保・学校への訪問、見学等、連携	6
	保護者会活動（紙面にて、総会・勉強会、年末清掃）	3
	園外保育（バス遠足2回）	0
	夏まつり	1
	レク大会	1
	クリスマス会	1
卒園を祝う会（児童発達支援事業）	1	
マザーズ主催研修会	0	

4. 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 組織・運営に関すること

① 評議員会・理事会・監査機能の充実

<評議員会（全2回）>

定 時 評 議 員 会	期日等	令和3年5月27日（木） 於：成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者17名・会長・監事2名 欠席者7名（定数24名）
	議 題	(1) 理事及び監事の選任について (2) 令和2年度事業報告及び決算について

第 2 回	期日等	令和4年3月16日（水） 於：成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者17名・会長 欠席者8名（定数25名）
	議 題	(1) 令和3年度資金収支補正予算について (2) 令和4年度事業計画及び資金収支予算について
	報告事項	社会福祉法人山武市社会福祉協議会発展・強化計画について

<理事会（全8回）>

第 1 回	期日等	令和3年4月27日（火） 於：成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者理事10名・監事2名 欠席者理事3名（定数13名）
	議 題	(1) 評議員候補者の選定について (2) 評議員選任・解任委員の選任について (3) 令和2年度事業報告及び資金収支決算について
	報告事項	(1) 山武市青少年育成市民会議委員の選出について

第 2 回	期日等	令和3年5月27日（木） 於：成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者理事13名・監事1名 欠席者理事2名・監事1名（定数15名）
	議 題	(1) 会長、副会長及び常務理事の選定について
	報告事項	(1) 第16回山武市社会福祉大会について (2) チャリティイベントについて (3) 第14回山武市健康福祉まつりについて

第 3 回	期日等	令和3年6月18日（金） 於：成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者理事13名・監事2名 欠席者理事2名（定数15名）
	議 題	(1) 評議員候補者の選定について (2) 住民参加型在宅福祉(家事援助)サービス事業運営委員会委員の選任について (3) 第14回山武市健康福祉まつりの実施について (4) チャリティイベントの実施について (5) 第16回山武市社会福祉大会の開催について (6) 山武市社会福祉協議会発展・強化計画策定委員会の設置について
	報告事項	

第4回	期日等	令和3年7月30日(金) 於:成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者理事12名・監事2名 欠席者理事3名 (定数15名)
	議 題	(1) 第14回山武市健康福祉まつりの実施について (2) チャリティイベントの実施について (3) 山武市社会福祉協議会発展・強化計画策定委員会の設置について
	報告事項	(1) 後援の承認について

第5回	期日等	令和3年9月30日(木) 於:成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者理事12名・監事2名 欠席者理事3名 (定数15名)
	議 題	(1) 職務執行状況の報告について (2) 法人後見運営委員の選任について (3) 社会福祉法人山武市社会福祉協議会福祉用具等貸出事業規程の一部改正について (4) 第16回山武市社会福祉大会における山武市社会福祉協議会長表彰及び感謝の決定について (5) 第16回山武市社会福祉大会の運営について (6) 共同募金運動の実施について
	報告事項	(1) 後援の承認について

第6回	期日等	令和3年12月3日(金) 於:成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者理事13名・監事1名 欠席者理事2名・監事1名 (定数15名)
	議 題	(1) 社会福祉法人山武市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について (2) 令和3年度歳末たすけあい募金による要支援世帯見舞金の配分について (3) 令和3年度歳末たすけあい募金による福祉活動団体支援事業助成金の配分について (4) 福祉輸送サービス事業利用料の変更(案)について
	報告事項	(1) 後援の承認について

第7回	期日等	令和4年1月21日(金) 於:成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者理事12名・監事1名 欠席者理事3名・監事1名 (定数15名)
	議 題	(1) 社会福祉法人山武市社会福祉協議会福祉輸送サービス事業実施規程の一部改正について (2) 社会福祉法人山武市社会福祉協議会住民参加型在宅福祉(家事援助)サービス事業実施規程の一部改正について (3) 第17回山武市社会福祉大会の内容について (4) イメージキャラクター着ぐるみの作成について
	報告事項	(1) 山武市社会福祉協議会発展・強化計画策定の進捗状況について

第8回	期日等	令和4年3月7日(月) 於:成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者理事11名・監事2名 欠席者理事4名 (定数15名)
	議 題	(1) 職務執行状況の報告について (2) 役員等賠償責任保険契約の締結について (3) 社会福祉法人山武市社会福祉協議会虐待防止に関する規程の制定について (4) 社会福祉法人山武市社会福祉協議会発展・強化計画(案)の承認について (5) 令和3年度資金収支補正予算について (6) 令和4年度事業計画及び資金収支予算について
	報告事項	(1) 福祉資金貸付事業について (2) イメージキャラクターについて

<監事会>

期日等	令和3年4月19日(月) 於:成東老人福祉センター 第1会議室
出欠等	出席者2名・会長
内 容	令和2年度事業及び会計に関すること

<評議員選任・解任委員会(全2回)>

第1回	期日等	令和3年5月21日(金) 於:成東老人福祉センター 第1会議室
	出欠等	出席者4名・会長
	内 容	(1) 評議員の選任について

第2回	期日等	令和3年6月24日(木) 於:成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者3名・会長 欠席者1名
	内 容	(1) 評議員の選任について

②委員会機能の充実

<企画財政委員会(全3回)>

第1回	期日等	令和3年6月8日(火) 於:成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者6名 欠席2名
	議 題	(1) 第16回山武市社会福祉大会について (2) チャリティイベントについて (3) 山武市社会福祉協議会発展・強化計画について

第2回	期日等	令和3年7月26日(月) 於:成東老人福祉センター 第1会議室
	出欠等	出席者5名 欠席者3名
	議 題	(1) チャリティイベントについて (2) 発展・強化計画策定委員会について

第3回	期日等	令和4年1月14日(金) 於:成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者5名 欠席者3名
	議 題	(1) 第17回山武市社会福祉大会の内容について (2) その他

<広報委員会（全8回）>

第 1 回	期日等	令和3年4月8日（木） 於：成東老人福祉センター 第1会議室
	出欠等	出席者6名 欠席1名
	議 題	(1) 会報第61号（R3年夏号）の発行について

第 2 回	期日等	令和3年6月3日（木） 於：成東老人福祉センター 大会議室
	出欠等	出席者7名
	議 題	(1) 会報第61号の校正について

第 3 回	期日等	令和3年7月8日（木） 於：成東老人福祉センター 第1会議室
	出欠等	出席者7名
	議 題	(1) 会報第62号（R3年秋号）の発行について

第 4 回	期日等	令和3年9月2日（木） 於：成東老人福祉センター 第1会議室
	出欠等	出席者7名
	議 題	(1) 会報第62号の校正について

第 5 回	期日等	令和3年10月7日（木） 於：成東老人福祉センター 第1会議室
	出欠等	出席者7名
	議 題	(1) 会報第63号（R3年度新年号）の発行について

第 6 回	期日等	令和3年12月2日（木） 於：成東老人福祉センター 第1会議室
	出欠等	出席者6名 欠席1名
	議 題	(1) 会報第63号（R3年度新年号）の発行について

第 7 回	期日等	令和4年1月20日（木） 於：成東老人福祉センター 第1会議室
	出欠等	出席者6名 欠席1名
	議 題	(1) 会報第64号（R4年度春号）の発行について

第 8 回	期日等	令和4年3月3日（木） 於：成東老人福祉センター 第1会議室
	出欠等	出席者7名
	議 題	(1) 会報第64号の校正について (2) 令和4年度発行計画（案9について）

<地域福祉委員会>

期日等	令和3年6月8日（火） 於：成東老人福祉センター 第1会議室
出欠等	出席者5名 欠席者3名
議 題	(1) 第14回山武市健康福祉まつりについて (2) その他

③事務局体制の見直し

目的と概要	社会情勢に対応した地域福祉のあり方を見据えた効果的な事務事業の実施と、それを推進するための財政運営の適正化や効率的な組織体制を構築するため、事務局体制の見直しについて話し合いを行いました。
考察	<p>発展・強化計画を策定するため、全職員の参画で事業の見直しや新たな取り組みについて話し合いを行い、職員から事務事業が効率的になるよう事務局体制の見直しが必要であるとの意見が多く出されました。</p> <p>どのように事務局体制を見直ししていくのかについて、継続して職員間で話し合いし、業務の効率化を図っていきたいと考えます。</p>
実績	・事務局体制について、全職員で話し合いました。

④働き方改革への対応

目的と概要	<p>働き方改革関連法の施行を受け、適用される制度への対応を進めるため、行政へ予算措置等の働きかけをしました。</p> <p>また、高年齢者雇用安定法による定年年齢の引き上げなど職員雇用について、専門家による相談会を活用しました。</p>
考察	<p>非正規職員の業務など見直しが必要であると考えます。</p> <p>今後も、行政に非正規職員の処遇改善について働きかけていきたいと考えます。</p>
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・行政へ職員の処遇改善についての働きかけ ・65歳超雇用推進プランナーによる高年齢者雇用に関する相談会 <p>期 日 令和4年1月17日（月） 令和4年1月26日（水）</p> <p>場 所 成東老人福祉センター</p>

⑤社会福祉協議会発展・強化計画の策定

目的と概要	社会福祉協議会の将来像や目的を明らかにし、組織・事業・財務等に関する取り組みを明示した5か年計画を策定しました。
考察	全職員の参画で事業の見直しや新たな取り組みについてまとめ、5か年の経営目標を決めることができました。これから役職員が具体的な取り組みや評価について、本計画を意識し進めていくことが重要と考えます。
実績	<p><第1次山武市社会福祉協議会発展・強化計画></p> <p>計画期間 令和4年度～令和8年度</p> <p>「つながりづくり街づくり あなたに寄り添う 山武市社会福祉協議会」を社協の合言葉に決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ○発展・強化計画策定委員会 4回 ○理事会（策定委員会の設置、経過説明、策定の承認）3回 ○関係者へのアンケート調査（715名依頼 回収率66.57%） ○作業部会 24回（事務局及び福祉作業所・簡易マザーズホーム職員）

⑥事務所の検討

目的と概要	事務局のある成東老人福祉センターは、老朽化により市では機能移転後建物を除却する予定であるため、社会福祉協議会の新たな拠点となる事務所の確保が急務となっています。
考 察	事務局だけではなく、社会福祉協議会全体として、事務事業の効率を考慮した拠点の確保ができるように、定期的に行政と協議する機会を持ち、社会福祉協議会としての要望を伝えていく必要があると考えます。
実 績	<p><高齢者福祉課との話し合い></p> <p>期 日 令和4年1月24日（月）</p> <p>会 場 山武市役所 第1会議室</p> <p>参加者 高齢者福祉課 2名 社会福祉協議会 2名</p> <p>内 容 ○成東老人福祉センターについて、市の考えを確認した。 ・老朽化のため機能移転後、建物を除却する予定 ・2026年から2030年に複合化（移転）を検討 ○福祉の複合的な施設の要望</p>

(2) 財務に関すること

①月次収支状況の分析

目的と概要	毎月末日における合計残高試算表及びサービス区分ごとの月次試算表を作成し、収支状況の確認及び分析を行いました。
考 察	月次試算表、合計残高試算表を毎月作成し預貯金残高の確認等を行い適切な財産管理を行うことができました。また、年度末において予算の執行状況における事業達成状況を迅速に把握することができ決算時の負担軽減を図ることができました。 令和3年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響による会費（特に賛助会費）の減少、事業縮小による支出の減少がみられました。
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・現金及び預貯金の確認（毎月） ・貸借対照表科目の整理（毎月） ・合計残高試算表の作成（毎月） ・月次試算表の作成（毎月）

②指定管理施設の運営分析

目的と概要	指定管理者として適切に指定管理施設の運営ができていないか否か分析を行いました。
考 察	指定管理（令和4年度から令和8年度）候補者として応募すべく管理体制、事業計画、収支計画等の分析を行いました。
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・市への月次報告書の提出 ・年度評価の実施 ・令和4年度から8年度指定管理候補者として応募しすべて（福祉作業所・簡易マザーズホーム・成東老人福祉センター・山武福祉センター）において選定されました。

③会員加入促進（会員募集）

目的と概要	社会福祉協議会の財源は会費、補助金、共同募金配分金が主なものである中で特に自主財源確保の基盤として、山武市に居住する方並びに社会福祉に関心を有し本会の趣旨に賛同する方に対し会員募集を行いました。			
考 察	一般会費については、区・自治会活動が年々縮小傾向にあることが実績減の要因と考えます。未協力地区への再依頼は、引き続き実施します。 賛助会費は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりマイクロバスの貸出実績が低迷していることが減少の要因です。			
実 績	〈会員の種類〉			
	種類	会員数	会費額(円)	備考
	一般会員	10,624	4,695,100	市内各世帯
	賛助会員	45	64,000	役職員・個人・マイクロバス他
	特別会員	2	10,000	篤志家・施設
	計	10,671	4,769,100	
<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員＜市内各世帯＞ 一口 500円 ・賛助会員＜役員・個人＞ 一口1,000円 ・特別会員＜篤志家・会社＞ 一口5,000円 				

④赤い羽根共同募金運動の実施

目的と概要	地域の誰もが幸せに安全で安心して暮らしていける明るい社会を実現するために思いやりとたすけあいの心を持ち寄る運動として募金活動を実施しました。																															
考 察	昨年につきコロナ禍の影響で街頭募金、イベント募金は中止しましたが、その他については、例年どおり実施できました。全体的には前年度の97%実績となりました。今後も募集活動の工夫が必要であると考えます。																															
会議等	①令和3年度第1回支会事務担当者会議 令和3年4月26日(月) ②令和3年度第2回支会事務担当者会議 令和3年8月17日(火) ③令和3年度第1回支会事務局長会議 令和3年7月 5日(月) ④令和3年度第2回支会事務局長会議 令和4年3月 7日(月) ⑤令和3年度ブロックオンライン会議 令和4年1月27日(木)																															
実 績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>件数等</th> <th>募金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸別募金</td> <td>10,163件</td> <td>4,540,306円</td> </tr> <tr> <td>街頭募金</td> <td>0か所</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>法人募金</td> <td>344法人</td> <td>1,504,500円</td> </tr> <tr> <td>学校募金</td> <td>16校</td> <td>167,056円</td> </tr> <tr> <td>職域募金</td> <td>市役所・社協</td> <td>41,544円</td> </tr> <tr> <td>イベント募金</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>個人募金(篤志家)</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>28件</td> <td>157,315円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>6,410,721円</td> </tr> </tbody> </table>		種別	件数等	募金額	戸別募金	10,163件	4,540,306円	街頭募金	0か所	0円	法人募金	344法人	1,504,500円	学校募金	16校	167,056円	職域募金	市役所・社協	41,544円	イベント募金	0件	0円	個人募金(篤志家)	0件	0円	その他	28件	157,315円	合 計		6,410,721円
種別	件数等	募金額																														
戸別募金	10,163件	4,540,306円																														
街頭募金	0か所	0円																														
法人募金	344法人	1,504,500円																														
学校募金	16校	167,056円																														
職域募金	市役所・社協	41,544円																														
イベント募金	0件	0円																														
個人募金(篤志家)	0件	0円																														
その他	28件	157,315円																														
合 計		6,410,721円																														

<法人募金>

実施日	令和3年11月～
場所	市内全域
活動者	14地区社会福祉協議会福祉推進員

⑤歳末たすけあい募金運動の実施

目的と概要	<p>共同募金運動の一環として「新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう、市民の参加や理解を得て様々な福祉活動を重点的に展開する。」ことを目的に募金活動を実施しました。</p> <p>山武市では特に支援を必要としている在宅者への歳末見舞金贈呈事業及び福祉関係団体の活動費助成などを行いました。</p>																							
考 察	<p>コロナ禍ですが、募金活動は例年どおり実施でき、昨年度実績の118%を達成することができました。事業についても見舞金の配布及び団体助成は例年どおり実施することができました。</p>																							
募金実績	<table border="1" data-bbox="411 607 1362 909"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>件数 (件)</th> <th>募金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸別募金</td> <td>10,136</td> <td>1,918,328円</td> </tr> <tr> <td>その他の募金</td> <td>2</td> <td>3,005円</td> </tr> <tr> <td>前年度繰越金</td> <td></td> <td>342,241円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>2,263,574円</td> </tr> </tbody> </table>			種 別	件数 (件)	募金額	戸別募金	10,136	1,918,328円	その他の募金	2	3,005円	前年度繰越金		342,241円	合 計		2,263,574円						
種 別	件数 (件)	募金額																						
戸別募金	10,136	1,918,328円																						
その他の募金	2	3,005円																						
前年度繰越金		342,241円																						
合 計		2,263,574円																						
助成実績	<table border="1" data-bbox="399 987 1366 1529"> <thead> <tr> <th>助成先</th> <th>件数等</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>在宅者見舞金</td> <td>135件</td> <td>675,000円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td></td> <td>18,510円</td> </tr> <tr> <td>福祉活動団体支援事業</td> <td>25団体</td> <td>624,700円</td> </tr> <tr> <td>剰余金 (令和4年度社協事業へ配分)</td> <td></td> <td>600,000円</td> </tr> <tr> <td>繰越金 (令和4年度歳末事業へ配分)</td> <td></td> <td>345,364円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>2,263,574円</td> </tr> </tbody> </table>			助成先	件数等	助成額	在宅者見舞金	135件	675,000円	経費		18,510円	福祉活動団体支援事業	25団体	624,700円	剰余金 (令和4年度社協事業へ配分)		600,000円	繰越金 (令和4年度歳末事業へ配分)		345,364円	合 計		2,263,574円
助成先	件数等	助成額																						
在宅者見舞金	135件	675,000円																						
経費		18,510円																						
福祉活動団体支援事業	25団体	624,700円																						
剰余金 (令和4年度社協事業へ配分)		600,000円																						
繰越金 (令和4年度歳末事業へ配分)		345,364円																						
合 計		2,263,574円																						

⑥日本赤十字社社資募集運動の実施

目的と概要	生命と健康を守り、人間の尊重を確保するとともに、全ての国民間の相互の理解、友情、協力および堅固な平和を助長すること等を目的とし、その目的を果たすための事業活動資金としての社資募集運動を実施しました。			
考 察	コロナウイルス感染防止に努め、社資募集を実施しました。今後も法人社資の実績が増えるよう努めます。			
社資実績		種別	件数等	金額
		一般会費	10,147件	4,629,697円
		法人会費	189件	677,500円
		合 計	10,336件	5,307,197円

⑦自主財源の確保（その他）

目的と概要	財務基盤強化に向け自主財源の確保を積極的に行うとともに、省エネ対策と無駄を省いた事務の合理化を行い適切な支出に努めました。
考 察	ミニ福祉バザーを開催し自主財源の確保に努めました。また職員一丸となり省エネ対策に取り組みました。 実習生の受入れ等を随時行なうことで自主財源が増加しました。
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・プチ福祉バザーの開催（随時） ・実習生の受入れ（随時） ・外部研修の講師としての職員派遣（随時） ・関係組織委員会、調査会等の委員の受任（随時） ・省エネ対策（通年）

⑧寄附金品

区分	件数	金額	備考
現 金	29件	409,626円	
物 品	92件	内訳：米・野菜・食料品・日用品等	
その他（資源リサイクル）		プルタブ・アルミ缶・ペットボトルキャップ等	
考 察		昨年度に引き続き物品（特にお米）の寄付が多く見られました。いまだ感染が収束しないコロナ禍において生活が苦しい方々へ寄付者の意向どおりお米を支給することができました。	

(3) 人材確保・育成に関すること

①人材確保・育成（実習生の受け入れ）

目的と概要	各資格取得プログラムの一環や福祉現場の体験学習として、社会福祉活動の各現場で実習生の受入を行いました。
-------	---

<社会福祉士資格>

所 属	人 員	期 間	内 容
日本福祉大学福祉経営学部	1名	7/1～8/6 (24日間 180時間以上)	全部署における援助技術現場実習
淑徳大学総合福祉学部	1名	11/1～11/26 (15日間 120時間以上)	全部署における援助技術現場実習
城西国際大学福祉総合学部	2名	① 10/20～12/7 (23日間 180時間以上) ② 10/20～12/21 (25日間 180時間以上)	全部署における援助技術現場実習
大原医療秘書福祉保育専門学校	1名	11/1～1/18 (20日間 150時間以上)	全部署における援助技術現場実習

<保育士>

所 属	人 員	期 間	内 容
千葉経済大学短期大学部	1名	6/21～7/2 (10日間)	マザーズホームでの実習

②役職員研修会の実施

目的と概要	役員及び職員合同での研修会を実施しました。
考 察	オンラインを活用することにより、会場まで移動することが難しかった研修に参加しやすくなりました。これからも、役員及び職員へ、社会情勢の理解と新たな事業の取り組みなどについて研修する機会を提供していきたいと考えます。
期 日	令和3年11月22日（月） 令和3年11月30日（火）
参加者	役員10名 職員14名
場 所	成東老人福祉センター（オンラインの活用）
内 容	<全社協福祉ビジョン21世紀セミナー ウィズコロナ時代の社会福祉 ～連携・協働の場の創造に向けて～> 総括講義：『全社協 福祉ビジョン2020』これからの社会保障 講演1：コロナ禍における女性への影響 ーコロナ下の雇用・女性支援プロジェクトチームを通じてー 講演2：ウィズコロナ時代の地域福祉実践

③職員研修会の実施

目的と概要	特例貸付についての理解を深めるため内部研修会を実施しました。 参加者を分散させるため、オンラインを活用して実施しました。
考 察	職員が講師になることにより、担当業務を再度確認することができ、他部署職員は、担当以外の業務内容を理解することができました。今後もテーマを設けて内部研修を実施していきます。
期 日	令和3年9月15日（水）
参加者	28名
内 容	○千葉県社会福祉協議会生活福祉資金特例貸付制度及び山武市貸付状況

(4) 広報・啓発に関すること

①広報誌「きずな」の発行

目的と概要	社協事業PR及び寄付、募金の報告などを掲載し市民へ情報発信しました。
考 察	コロナ禍の影響により紙面を縮小しましたが、計画どおり発行することができました。
発行回数	4回（4月・7月・10月・1月）
発行部数	1回につき約15,000部
配布先	市内全世帯（新聞折込み）・市内公共機関等
印刷業者	三陽メディア株式会社（成田市）

②リーフレット・チラシの作成

目的と概要	社会福祉協議会及び事業への理解と周知を図ることを目的にリーフレットやチラシを作成しました。
考 察	既存のリーフレットにQRコードを取り入れたことで、簡単に本会ホームページを閲覧することが可能になりました。
実 績	・更新数 1回

③ホームページの充実

更新回数	24回
目的と概要	社協事業に関する情報を広く発信しました。
考 察	随時、更新することができました。

④第16回山武市社会福祉大会の開催

目的と概要	多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、感謝の意を表すため実施しました。 また、市内小中学生から地域ぐるみ福祉のまちづくり作品（作文・標語・ポスター）を募集し、福祉の啓発を図るとともに受賞者への表彰を行いました。						
考 察	コロナ禍だったため式典のみ実施しました。大会終了後、開催意義や目的を見直し、4年度は新しい形の大会にすることで、理事会において承認されました。						
主 催	山武市・山武市社会福祉協議会						
期 日	令和3年11月18日（木）						
参加者	90名						
内 容	<p><式典></p> <p>○表彰</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">山武市社会福祉協議会長表彰状贈呈</td> <td style="text-align: right;">19名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">山武市社会福祉協議会感謝状贈呈</td> <td style="text-align: right;">44名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">標語・作文・ポスター入賞者表彰及び記念品贈呈</td> <td style="text-align: right;">13名</td> </tr> </table>	山武市社会福祉協議会長表彰状贈呈	19名	山武市社会福祉協議会感謝状贈呈	44名	標語・作文・ポスター入賞者表彰及び記念品贈呈	13名
山武市社会福祉協議会長表彰状贈呈	19名						
山武市社会福祉協議会感謝状贈呈	44名						
標語・作文・ポスター入賞者表彰及び記念品贈呈	13名						

(5) 福祉団体の支援

目的と概要	社会福祉協議会では、ボランティア連絡協議会、身体障害者福祉会、手をつなぐ親の会、赤十字奉仕団、ゴールドクラブ連合会の事務局を担い、支援を行いました。
考 察	新型コロナウイルス感染症防止のため、各団体の事業は殆ど中止となりました。

①山武市ボランティア連絡協議会

実 績	<p>会員数 354名（前年度：449名） 内訳：29グループ 335名 個人19名</p> <p>○第16回総会（文書にて承認を得る。） ○事業は、新型コロナウイルス感染の拡大防止のため中止</p>
-----	--

②山武市身体障害者福祉会

実 績	<p>会員数 45名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業及び会計監査（4月5日） ・ 総会（4月19日） ・ 役員会4回（4月5日、7月12日、10月11日、1月25日、） ・ 健康体操教室（12月7日） ・ 友愛訪問（12月全会員宅訪問） ・ 山武地区身体障害者福祉会主催会議（11月8日） ・ 千葉県障害者スポーツ大会コロナの影響で中止 ・ 千葉県身体障害者福祉協会主催事業「作品展」への参加（10月19日～24日） ・ 千葉県在宅重度障害者慰問品贈呈事業（12月） <p>※資源ごみ回収運動実施 ※学校福祉教育事業協力 ※会員増員運動実施</p>
-----	---

③山武市手をつなぐ親の会

実 績	<p>会員数 44名（賛助会員含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総会 書面議決（5月） ・ クリスマスプレゼント作成、郵送（12月全会員宅）（12月） ・ 役員・定例会（毎月）の開催 ・ 山武郡市連絡協議会、千葉県育成会主催事業等への参加
-----	---

④山武市赤十字奉仕団

実 績	<p>団員 48名 （主な事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 役員会5回（4/15、6/17、10/14、1/17、3/4） ・ 法人社資募集活動（11月）
-----	--

⑤山武市ゴールドクラブ連合会

<p>実 績</p>	<p>クラブ数 62クラブ 会員2,107名 (会議) ・役員会6回(4/8, 5/20, 7/21, 9/14, 1/13, 3/11) ・専門部会7回(6/22, 6/30, 7/29, 9/13, 12/2, 12/20, 1/13) (市事業) ・山武市社会福祉大会(11/20) (山武地区事業) ・山武地区老人クラブ役員連合会総会(6/23) ・山武地区老人クラブ事務担当者会議(12/22) (県事業) ・老人クラブ大会(3/3)</p>
------------	--

(6) 第3次地域福祉活動計画の推進

①山武市地域福祉活動計画推進委員会

目的と概要	地域福祉活動計画に基づき地域住民の主体的な活動やコミュニティづくり活動の推進を行い、多様な地域福祉活動や住民活動の活性化に努めました。
考 察	新型コロナウイルスの影響により地域活動の縮小がみられ、「地域福祉推進助成事業」の申請団体が減っています。社会状況にもよりますが、地域福祉活動を行う市民を増やし、地域福祉計画の推進につなげたいと考えます。 令和4年度からは地域福祉活動計画の活動評価と令和3年度に策定した社協発展強化計画を連動して行っていくように調整が必要と考えます。
実 績	<第3次山武市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会> 【第1回】 期 日 令和3年 6月29日(火) 場 所 山武市役所 第5会議室 出 欠 出席9名 内 容 (1) 山武市地域福祉活動推進助成事業について (2) 今年度のスケジュールについて (3) その他

②計画の実践・評価・見直し体制の強化

目的と概要	地域福祉活動計画推進のための調査と評価を行いました。
考 察	第3次計画進捗状況の確認と評価を行い、計画を更に推進していきます。
実 績	○山武市地域福祉計画・地域福祉活動計画関連事業評価の実施 ※令和2年度までの取り組みと事業評価を行いました